

第 152 号

2019 年 5 月 24 日

議 平生町  
議会だより

発行 平生町議会

〒742-1195

山口県熊毛郡平生町大字平生町 210-1

TEL 0820-56-7110 FAX 0820-56-7109

発行責任者 福田 洋明

編集 議会広報広聴調査特別委員会

印刷 中村印刷株式会社



第6回 HIRAO 風緑マラソン (5月4日)

3 月  
議会報告

定例会、予算特別委員会報告…	2ページ
常任委員会報告……………	4ページ
いっぱん質問……………	5ページ
議会の動き……………	14ページ



**【2019年度予算】90億7,795万円 前年度比8,465万円増(0.9%増)**

**(一般会計49億7,200万円 特別会計41億595万円)**

**【予算編成テーマ】**

**「いきいき住みよい 安心で安全なまちづくり」**

2019年第1回平生町議会定例会が、3月8日から19日までの12日間の日程で行われ、議案として、補正予算5件、新年度予算7件、条例13件、事件4件、同意2件が上程され、各議案は、賛成多数及び全会一致で可決されました。なお、今回も予算特別委員会が設置され、議長を除く11名にて審査いたしました。一般質問は、9人の議員が町政の諸課題について質問しました。

**予算編成方針**

2019年度は第4次総合計画 後期基本計画及び「平生町まち・ひと・しごと創生総合戦略(未来戦略)」の最終年度です。

新庁舎建設、公共施設の長寿命化対策、社会保障関係経費など、財政運営は引き続き厳しい状況ではありますが、財政健全化に配慮しつつ、限られた財源の中で町が抱えるそれぞれの分野における諸課題の解決に向けて、創意工夫と柔軟な発想により事業を推進し、その効果を高め、未来へつなぐ町財政運営を行う必要があります。

**一般会計**

《歳入》前年度対比

▽固定資産税

1, 780万円増

▽財政基金から繰入

3, 790万円減

**《歳出》**

1億7, 600万円増

▽こども医療費助成事業 ※対象を小3から小6に

1, 150万円

▽平生っ子学びのイノベーション・ステップ

90万円

▽坪川公園遊具設置事業 (スイング遊具)

126万円

▽プレミアム付商品券発行事業

90万円

※非課税世帯と0〜2歳児のいる世帯、年金の低所得者受給者対象事業

1, 292万円

▽武道館屋根改修工事

3, 500万円

▽消防ポンプ積載車購入 (3分団)

900万円

▽佐合島浮棧橋整備事業

1, 071万円

▽平生小横断歩道橋撤去事業

2, 000万円

▽熊川花壇整備事業 (地域コミュニティ活動)

11万円

▽就農前準備研修事業

137万円

▽地方創生推進交付金事業

708万円

▽大星山展望台滑り台撤去事業

141万円

**特別会計**

全体

9, 134万円減

一般会計から繰入れ

2, 650万円(3.3%増)

▽下水道事業全体計画区域見直し基礎検討業務

600万円

▽漁業集落排水施設機能保全計画等作成業務

2, 700万円

**予算特別委員会**

**一般会計**

《歳出》

質 予算全体をみても基金からの繰り入れは昨年とほぼ同額である。公共施設建設基金はどういう努力で1,000万円になったのか。

答

1,000万円の内訳は庁舎関連500万円と公共施設全体の維持補修等の経費500万円。全体を見て、新年度に予算が大きく増えたのは商品券が主なもので、通常的にはマイナスの予算になっていると考えている。

質

集落支援員が少なくなった原因をどのように考えているか。

答

理由は仕事の関係、





佐合島浮棧橋

町のサポート体制や  
研修事業等の育成に  
若干の問題があった  
と思われる。手薄で  
あった部分を補いな  
がら、新しい人材の  
発掘に取り組んでい  
きたい。

交通安全施設整備  
にてガードパイプを  
随分前から申し込ん  
でいるのになかなか  
対応してもらえない  
という声を聞いた。予  
算額の根拠は。

優先順位を考えな  
がら対応している。新  
年度は、ガードパイ  
プを70メートル程度  
で考えている。

佐合島浮棧橋整備。  
浮棧橋は何年経過し  
ているか、現況や補  
助金の絡み、全体像  
の説明をしてもらい  
たい。交付税措置は  
あるのか。

浮棧橋は平成16年  
に整備し、15年が経

過している。状況は  
表面部分にあたる板  
が朽ちて穴が開いて  
おり、梁等が老朽化  
により破損している。  
見る限り変形してい  
る状況。県の補助金  
を活用して新設する。  
県の補助金が1/2、  
地方債が30%。

保育園在り方検討  
会委員の目的は。

30年度は2回実施  
し、情報交換などを  
行った。具体的な方向  
性は出ていない。31  
年度はある程度の方  
向性を検討会で確認  
する。

熊川花壇はコミュ  
協が整備するよう  
だが、他の所の対策は。

国から八海と高須  
の花壇はマルチを敷  
いたまま返還するよ  
うに指示があった。

1回の空家等対策審  
議会でもいいのか。

審議会で特定空家  
の判定をしてもらう  
ことを考えている。絞

り込みをした中での  
協議となるため、最  
終判断をしてもらう  
ため1回分の計上と  
している。

就農前準備研修事  
業。どういった農業を  
考えているのか。指  
導者と対象者は。来  
年度限りか継続か。

54歳のUターンの  
方がいちご栽培を行う  
予定。5月から山口県  
立農業大学校に1年間  
入校。卒業後、県が指  
定する農家で実地研修  
を行い、技術を習得す  
る。2年間、月あたり  
12万5,000円の助  
成。

地方創生交付金事  
業は、次年度からは補  
助事業にのせていく  
のか。最終的には特  
産品とするのか。ま  
た、オリーブ栽培を  
して耕作放棄地の整  
備、ゴルフ場跡地の  
活用について将来の  
展望は。

阿多田公園の町有  
地部分で植栽を行う。  
地域おこし協力隊員

議論はなかったのか。

協議会では均等割  
や平等割を下げる  
といった議論はなかつ  
た。

介護保険事業勘定  
特別会計予算  
紙おむつ支給を  
200万円削ってい  
る。制度が変わった  
ら228人が打ち切  
られるということか。

横断歩道橋撤去・信  
号機設置にて完成時  
期等、全体の流れは。  
歩道橋撤去につい  
て4月以降に内示が  
あり、実施設計、撤去  
信号機設置となるた  
め、夏休みまでは難  
しい。冬休みか春休  
みまでに横断歩道の  
設置等を行うことに  
なる。実施設計で詳  
細はわかる。

平生町下水道事業  
特別会計予算  
見直しの方針は。  
国と県から、  
2026年度までに  
普及率が95%以上  
いかなければ見  
直しの指導を受け、  
2022年度に県が  
区域の見直し等を進  
める予定。

国民健康保険事業勘定  
特別会計予算  
値下げについて、均  
等割を下げるという

国民健康保険事業勘定  
特別会計予算  
値下げについて、均  
等割を下げるという

常任委員会審査報告

総務厚生常任委員会

本会議から付託を受けた案件を、3月14日、審査した結果、議案は賛成多数ですべて可決しました。主な審査経過は次のとおりです。

補正予算

積立金の合計は決算のときに1/2以上という規定を3回にかけて達成するということだったが、合計額は、1/2に達したのか。

答

決算のときの1/2相当額に対しては、2,100万円不足しており、それを含めて3,238万3,000円となるので、1,100万円程度がプラスとなっている。新年度予算について、ある程度繰り出しをさせてもらう。現状的にはほぼ横ばいの残額となっている。

特別会計

介護保険事業

介護保険事業 保険給付費が予想より少なかったことによる減額補正としようが、高齢者が増えるという割には介護保険の金額が減ってきている。要因は、

答

今年度から3カ年の計画で高齢者福祉計画を含めた介護保険事業の取り組みだが、初年度ということで計画ほどではなかった。全体的には、要支援者が減少傾向であることから介護予防給付費が減少し、介護給付費は、要介護者が微増ではあるが年々増えていることから介護給付費は増えている。要因は施設入所者が増えたことである。



産業文教常任委員会

本会議から付託を受けた案件を、3月15日、審査した結果、議案は全会一致ですべて可決しました。主な審査経過は次のとおりです。

補正予算

がけ地近接等危険住宅移転事業。対象件数とどういった指導、声かけをしているのか。

広報を見ただけでは自分の住んでいるところが対象かどうかわからない人もたくさんいると思うが、対策を考えているか。

答

今年度から予算計上し、広報等で周知している。今回、3件問い合わせがあり、1名が助成を受けた。6月に土砂災害防止月間があるので周知を徹底していきたい。

2019年第1回平生町議会定例会審議結果 (反対のあったもの)

議案第6号	平生町一般会計予算	可決	反対1人
議案第7号	平生町国民健康保険事業勘定特別会計予算	可決	反対1人
議案第18号	平生町国民健康保険税条例等の一部を改正する条例	可決	反対1人



淵上正博 議員

# いっばん質問



が聞きたい

## 質 国民健康保険税の引き下げを

## 答 必要に応じて応益割の比率を下げることも検討していく

質

当町の国民健康保険税をみると基金が2億2千800万円もあるにもかかわらず、引き下げ額が低い。もう一点、国保税では「応益割」・「応能割」がある。保険税に対しては、「応益割」を縮小していくことが望ましいと思うが、この2点について、当町の考え方を問う。

答

町長

今後の保険税率については引き続き国、県の財政支援状況を注視しつつ、事業基金を取り崩し、被保険者へ還元することを留意しながら、適切な税率設定をしていく。今後の賦課割合については、国の低所得者に対する施策や県が示す標準保険税率の動向など、国民健康保険を取り巻く全体の状況を慎重に見極め、必要に応じて応益割の比率を再び下げることも検討していく。

		31年度	30年度
医療給付費分	所得割	6.30%	8.00%
	資産割	—	—
	均等割	28,000円	28,000円
	平等割	25,600円	25,600円
	賦課限度額	610,000円	610,000円

国民健康保険税の内容

## 質 教員の働き方改革は

## 答 業務負担の軽減を図る

質

中央教育審議会は、教員の長時間労働の解消に向けた答申をしている。時間外労働の上限として「月45時間、年360時間」のガイドラインを提示している。「変形労働時間制」を提示しているが、教員の長時間労働は、解決出来ないと考えられるが、当町の考え方を問う。

答

教育長

本町教委においても、県教委と連携をとり、学校現場における業務改善に向けた取り組みを進めている。時間外労働時間の削減に向けた取り組みは、平成29年度からの3年間で教員の時間外労働時間を30%削減という目標を立てて取り組みを進める。町においても学校支援員や部活動支援員等の導入を図り、業務負担の軽減を図りながらさらなる取り組みを進めていきたい。



町内の教育を司る平生町教育委員会



細田留美子 議員

**質** 学校教育に特化できないか

**答** 生涯学習の充実を図る



生涯学習講座

**質**

教育委員会は学校教育と社会教育の仕事がある。予算の編成権や条例の制定権がないのに守備範囲が広すぎる。

学校教育への取り組みは先進的で評価する。しかし子ども達の置かれている環境は厳しさを増している。ここで学校教育だけに絞る必要はないか。社会教育は参加と協働のまちづくり強化のため町長部局に移せないか。

**答**

教育長

生涯学習については地域の方々と連携を進めていきたい。いま、さまざまな検討課題なども進めているところである。教育委員会としても、町長部局に移管しなくても、今のところしっかりとやれていると自負している。これからも町民が必要と思われることをしっかりと聞きながら生涯学習の充実を図って一人ひとりがより豊かな生活を送るために取り組んでいきたい。

**質** 円滑な公共工事の発注を

**答** 適正工期の確保に努める



昨年7月の豪雨災害被害箇所

**質**

町内土木業者の減少などにより入札の不調が続いていると聞く。今年度は7月豪雨災害があり町民は早い復旧を待っている。

- 対策として
1. 小さな現場はまとめて発注できないか。
  2. 年間に工事を平均して発注できる15カ月予算は組めないか。
  3. 一者入札を認める特例はないか。
  4. 工物品質の確保方法

**答**

町長

議会において繰越明許費としての審議を得て、年度繰り越しを前提とする旨を明示して適正工期の確保に努める。現場条件を考慮した設計、積算、適正な工期設定に今後も取り組んでいく。再入札において一者の応札があれば応札業者と協議による随意契約を模索する道もあるし応札がなければ意向調査をおこなって随意契約につなげていくこともできる。



松本武士 議員

### 質 イタリア半島構想のこれまでとこれからは

### 答 交付金事業を活用する

**質** 構想に参加する具体的な協力団体・協力者はどこか。計画書の作成はいつごろか。周辺自治体との協力は。オリーブを阿多田公園に植えて実がつくまで、かなり時間がかかるが、地域おこし協力隊と地元の方で行わないと長期にわたり維持できないのではないかと。

イタリアは、アグリツーリズムが盛んだ。当町も推進しては。



オリーブ畑予定地の阿多田公園

**答** 町長・産業課長 「平生の魅力づくり連絡協議会」にて取り組みを進め、町がその取り組みに支援する形で進めており、周辺自治体とも連携を高めていく。

地域おこし協力隊の新規就農を視野に入れ、専門機関とも協調しオリーブ畑の維持を進めていく。

ツーリズムについては、今後の事業展開での成果を期待する。

### 質 平和活動を政策のはしらにできないか

### 答 諸課題を整理し協議・検討をすすめる



阿多田交流館にある人間魚雷のレプリカ

**質** 平和基金を設け阿多田交流館などの施設維持にあててはどうか。

戦没者追悼式への参加人数が年々減ってきて心配している。次世代へ平和の意志をつなぐ為、中学生に参列してもらえないだろうか。

第五次平生町総合計画に「平和活動の維持」などの記載はできないか。

ピースツーリズムを推進できないか。

**答** 町長 入館料などを徴収することとなった際には、関係者と協議の上、基金新設を検討する。

総合計画への「平和活動の維持」の記載については、次計画策定の際に審議、決定する。

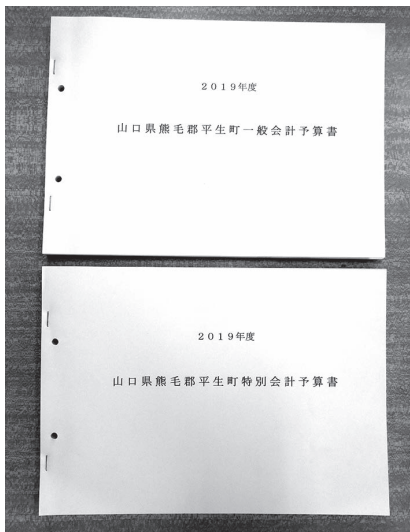
**答** 教育長 追悼式への中学生の参列については、「遺族会の皆様のご意見」、「学習指導要領」や「政教分離」などの課題を整理し検討する。



中本敦子 議員

**質** 新年度予算はどう取り組んだか

**答** いきいき明るく住みよいまちづくりを目指す構成に努めた



2019年度予算書

**質**

予算に取り組んだ意気込みと編成後の思いについて問う。財源なくして改革は大変むずかしいと察するがどのように配慮したのか創意工夫した点は何か。諸課題においてたとえば予算に反映できなかった。また2〜3年かかるなど、解決できなかった点はあるか。

**答**

町長 歳入確保は厳しい状況が続いており、やむなく今年度も基金を繰り入れた。限られた財源の中で諸課題の解決に向けて事業の優先度選択と集中のもと創意工夫と柔軟な発想で予算編成に取り組んだ。今後とも税収の確保や経常経費などのさらなる削減など聖域なく見直し、持続可能なまちづくりを目指し、財源確保に最大限の努力を続ける。

**質** ラベンダー栽培の推進について

**答** 様々な効果について検証と検討をすすめる

**質**

町の道路沿いには花壇があり設置されたプランターにも花が咲き、行きかう人々の目をなごませていたが現在花は植栽されていない。ラベンダーは景観もよく、健康にもよいなどメリットも感じられる。町民と共にラベンダー栽培に取り組むことはできないか。

**答**

町長 ハーブを代表する一つであるラベンダーは、香料、美容、薬効など様々な効果・効能があると周知されている。景観形成、鳥獣対策の一環として「日本型直接支払制度」の対策地域に呼びかけるなど、その効果について検証を進める。「イタリアノひらお」の取り組みの一環としての活用も併せて検討していく。



ハーブを代表するラベンダー





村中仁司 議員

### 質 本町の強靱化計画について

### 答 地域防災力の強化を推進していく

**質** 小さな国土で1億人もの人々が暮らすのであれば天災、人災に関して国土強靱化計画が大きな役割を果たす。この計画は平成27年度から31年度とし、概ね5年で見直しとなっており来年度が見直しの時期となっている。今後、町内の浸水、土砂災害、台風による風水害及び高潮対策、中山間地域における防災対策など、どのような対策を考えているのか。



防災まちづくり・くにづくり学習ワークブック

### 質

### 答

町長

国民の財産及び公共施設に係る被害の最小化、迅速な復旧、復興の4点を基本目標とし国土強靱化を推進するもので災害時逃げ遅れゼロの実現を目指した。防災・減災関連として

- ① ため池の決壊を食いとめる
- ② 高潮・波浪等防護のための整備
- ③ 小学校前の歩道橋の撤去
- ④ 橋のかけかえ
- ⑤ 護岸の補修、補強
- ⑥ 水場地区の急傾斜地の補修を考えている

### 質 寄付行為について

### 答 取り組みに共感し寄付をいただけるよう誘導する

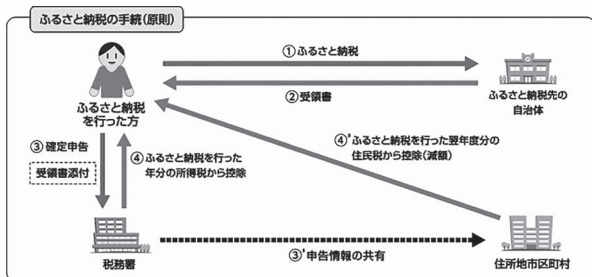
### 質

少子高齢化、人口減少に伴い、空き家、空き地といった適正に管理されていない不動産が町内でも増えている。不動産はもっているだけで税の対象になる。処分しようと思っても誰も買手がいないとなれば、もっているだけで負の財産となるので町に寄付しようと思う町民もいる。寄付を受け入れる要件は、ふるさと納税とそれ以外の寄付金の使い道は。

### 答

町長

不動産についての相談は平成22年度から40件近く上り特に平成28年度は12件の相談を受けているがほぼ全件お断りしている。基本的には利活用の予定が見込めるものについては受納する。ふるさと納税は取り組みを強化したことで一定の効果があり、今後は使途を明確にすることで返礼品だけでなく本町の取り組みに共感した寄付も集めたい。



ふるさと納税の手続



中村武央 議員

**質** 横断歩道橋の改修予定について

**答** 安心安全を確保するようにしていく



老朽化が激しい平生小学校前歩道橋

**質**

平生小学校前の「横断歩道橋」については特に老朽化が激しく、いわゆる危険構造物といっても過言ではない状況であると考えるが、現時点においても何ら抜本的な対策は取られていない。交通弱者の保護や子供たちの安心・安全の担保のためにも必要最低限の対策・対応が必要であると考えますが、今後の対応予定を問う。

**答**

町長

山口県警察と協議を行い教育委員会とも協議を進め交通調査を行い検討を進めてきた。平成31年度において社会資本交付金事業を活用し、横断歩道橋撤去工事に伴う実施設計を進め、横断歩道に押しボタン式信号機を設置し、安心安全を確保するようにしていく。

**質** 町職員の適正定員・適正配置について

**答** 実態に沿った適正な職員数の管理に努めて行く

**質**

職員定数は、条例により158人との定めがあり、平成30年4月1日の時点で117名の職員となっている。これ以上の職員減員は、町の行政サービスの維持だけでなく、技術力、人材力低下など、喫緊の大問題と考えるが、2021年度の職員数を110名と設定している現在、新町長の考える職員定数・適正配置の在り方を問う。

**答**

町長

定員適正化計画は第6次平生町財政改革大綱の一部として位置づけたもので職員数の減少に当たっては、保育所の民営化や簡易水道事業の統合などにより、その結果財政的支出の面では効果が出ており、職員や町民に対してはマイナスの影響は及んでいないと認識している。再任用制度による職員数も合わせ適正な職員数の管理に努める。



職員数の管理をする総務課



河内山宏充 議員

**質** 快適な環境づくり推進条例は活かされているか

**答** 住民に寄りそった対応を心がける

**質**

後援会活動で佐賀を歩いた。管理されていない空き地、空き家が多いことを改めて知った。  
快適な環境づくり推進条例は活かされているか、周知がなされているかを尋ねる。  
条例で立ち入り調査指導、要請、勧告、公表が規定されているが、どういう基準でなされているのか、尋ねる。

**答**

町長

空き家などの雑草繁茂は、広報などで啓発している。情報をもとに現地確認をし程度を判断している。必要があれば所有者・管理者に指導している。  
相談者に対する対応状況の報告が十分なされていない。今後は住民の皆さんに寄り添った対応を心がける。



年々、傷みが激しくなる空家

**質** わが町の自衛官募集はどうなっているか

**答** 町民福祉課が対応している

**質**

自民党大会での安倍総裁の発言が国会、マスメディア報道で取り上げられた。わが町はどうなのだろうかと思いを尋ねる。  
平生町では隊員募集に必要な資料の提出に応じた法定受託事務はどのようになされているのか。  
総務課、町民福祉課をまたぐ事務の調整・整理はなされているのか。

**答**

町長

住民基本台帳の提供や、広報ひらおへの募集記事の掲載、庁舎・町施設へのポスター掲示などを行っている。  
自衛官募集にかかわる住民基本台帳の閲覧や提供などの事務については、受付から提供までの全ての対応は、町民福祉課が行っている。

その他の質問

- ・平生町のあるべき幹線道路の整備について
- ・総合計画と未来戦略の策定に向けた取り組みについて



庁舎内に掲示してあるポスター



岩本ひろ子 議員

**質** 少子化の対策について

**答** 次期戦略にむけて調査研究する

全国的に人口減少が問題になっており少子化対策は喫緊の課題である。出生率の高い市町村にはそれなりの理由があり産業基盤の大きな都市では人口が増え出生率の高い所もあるが、そのような地理的条件にない当町はどのような少子化対策に取り組むかを問う。経済的に若者の希望が叶えられることが必要で、働く場の提供などで、企業誘致が必要だ。企業誘致についてどう考えているか問う。

**質**

年度	出生	人口(3月末)
平成25年度	78	12,753
平成26年度	70	12,617
平成27年度	75	12,479
平成28年度	84	12,281
平成29年度	58	12,057
平成30年度(※)	41	11,888

(※)1月末現在

町内の出生数

**答** 町長

働く場所が増えれば、若者と子供が増えると思う。働く場の創生が一番だが、今の時点で、はむつかしい。一生懸命いろいろなところで企業誘致も含め、若者が企業を起すような体制を整備していく。子育て包括支援センターを今年度開設した。妊婦から子育て期に切れ目ない支援をしていく。



中川裕之 議員

**質** 防災計画・土砂災害警戒区域への対応は

**答** 逃げ遅れゼロの実現を目指す

**質**

東日本大震災より8年が経過した。その間、日本列島は信じられないような自然災害が多発している。国は全国の土砂災害警戒区域を調査し発表している。本町は230カ所の区域がある。昨年は町内でも長雨による災害が発生している。これらの区域には人命に係る危険な箇所もある。事前の対応・対策はどのようなか尋ねる。

**答** 町長

来年度、県と連携し住民の避難行動が自発的に行われるための体制づくりと、防災意識の底上げに取りくむ。これにより、災害時の逃げ遅れゼロの実現を目指す。土砂災害特別警戒区域内の建物の改修・移転等に対し補助制度を設け、実施している。



各家庭に配布されたハザードマップ

# 永年勤続表彰

## 自治功労者表彰を受ける 淵上正博議員



あっという16年間でした。皆様方のご支援、ご協力によりこの度自治功労者の表彰を受ける事ができました。

私はこれを機に引退したいと思います。

今後の平生町の発展と、町議会の発展を祈念いたしまして、お礼のご挨拶といたします。



議会広報公聴調査特別委員会

## 4年間どうもありがとうございました

加村千里氏（高須）は今回任期満了となりましたが引き続きのご活躍を頂きたく、再度選任に全会一致で同意しました。



加村千里氏

固定資産評価審査委員

今回新田保弘氏の教育長辞任に伴い、新しく清時崇文氏の任命に対して、全会一致で同意しました。



清時崇文氏

教育長

2019年度第1回定例会において同意2件が提出され全会一致で同意しました

# 平生町議会議員



5月31日をもって任期終了

4年間どうもありがとうございました

## 令和元年6月定例会会期（予定）

6月17日(月)	9時	本会議
6月18日(火)	9時	本会議
6月19日(水)	9時	産業文教常任委員会
6月20日(木)	9時	総務厚生常任委員会
6月24日(月)	9時	議会運営委員会
6月25日(火)	9時	本会議

## 議会の動き

12月27日	12月25日	12月17日	12月17日	30年	(H30・12/17)	H31・3/7	31年	1月15日	1月17日	1月23日	1月30日	2月21日	2月26日	2月27日	2月28日
柳井地区広域 消防組合議会定例会 田布施・平生 水道企業団議会定例会	柳井地区広域 議会全員協議会 調査特別委員会	議会広報広聴 調査特別委員会	第5回定例会				新庁舎整備調査 特別委員会	議会全員協議会	議会広報広聴 調査特別委員会	議会広報広聴 調査特別委員会	議会広報広聴 調査特別委員会	周東環境衛生 組合議会定例会	議会運営委員会	議会全員協議会	柳井地区広域 消防組合議会定例会

## 原稿募集

議会のこと、  
我が町自慢、  
つれづれに思うこと  
何でも結構です。

- ・字数 400字以内
- ・提出先 平生町役場議  
会事務局 議  
会広報担当者

紙面の都合で一部変更す  
ることもあります。ご了承  
承願します。掲載文には薄  
謝を差しあげます。

## 編集後記

平生町議会議員選挙  
が4月に行われまし  
た。過去に例のない無  
投票という結果でし  
た。人材不足が懸念さ  
れる昨今ですが、平生  
町の議員にもその影響  
が及んでいるのではな  
いかと心配されます。  
▽平成時代が終わり令  
和の時代が始まりま  
した。平成の時代から  
引き継ぐものと改める  
ことと考えるよりよい  
未来・社会へと繋がっ  
ていけるよう、希望を  
持って新しい時代を歩  
んでいきましょう。  
▽この編集メンバーも  
今回が最後となりました  
。皆様に読んでいた  
だけるよう試行錯誤し  
編集にあたってまいり  
ましたがいかがだった  
でしょうか？  
▽これからも引き続き  
議会だよりを愛読し  
てくださいようよろし  
くお願いいたします。  
岩本ひろ子